

広島大学留学生センター

日本語研修コース

第36期

(2003年4月～2003年9月)

成果発表会

9月12日(金)



目 次

- 1 盆踊り
ボラード、ジェニファー・エリザベス (オーストラリア) 1
- 2 私の日本での生活
バンチャボン、ロンナーコーン (タイ) 4
- 3 楽しいけいけん
アグス、ザイナル・アリフィン (インドネシア) 8
- 4 月
バランドラノ、ダヴィラ・マリア・デ・ロス・アンヘレス (メキシコ) 11
- 5 私の国スリランカと仏教文化
デ・スィルヴァ、デヴァラハンディ・アチニ・メルダ (スリランカ) 13
- 6 両親への手紙
トラン、ハ・ティ・トゥイ (ベトナム) 16
- 7 日本でのせいかつ
ラウビ、カレド (アルジェリア) 19
- 8 「習うより慣れろ」
バデジョ、アデバンジョ・アヨバミデレ (ナイジェリア) 21
- 9 私の5か月間の日本語のけいけん
ブランコ、ゴンサレス・エンリケ (スペイン) 25
- 10 わたしの国、イラン
アーレムザーデ、アバス (イラン) 28
- 11 日本の生活
ストロコフ、セルゲイ・アレクサンドロヴィッチ (ロシア) 31
- 12 南アジアの平和
アブドゥル・ラハマン (パキスタン) 33
- 13 ケニア部族の文化
ルート、パウル・チェルヨット (ケニア) 35

盆踊り

ジェニファー ポラード

オーストラリアにはお祭りがそれほどありません。もちろんクリスマスとイースターがあります。しかし、お祭りは・・・あまりないと思います。

私の近所の人とはとても親切で明るい人です。六週間前に、その人は東広島の盆踊りに行こうと私たちを誘ってくれました。しかし、盆踊りを見るだけではなく、私たちは盆踊りに参加しました。私はダンスをすることが好きで、日本文化の新しい面について経験することも好きです。しかし、主人はダンスがあまり得意ではなく、あまりしません。実を言えばかれはダンスが大嫌いです。

そして、主人は盆踊りをしてみることにいやいや同意してくれました。しかし、初めてのリハーサルに行く途中、主人は

「ぼくはダンスをやる気がしないよ。何のダンスをやるの。」と言いました。

そこで二つの踊りを習いました。一つ目のダンスは覚えやすいもので、私たちはてぬぐいを振って、輪になって踊りました。二つ目のダンスはもと難しくて分かりにくいものでした。うちわを使ったり、手と足を反対方向に動かすものでした。難しかたですが、とても根気のある先生が教えてくれました。

あ、と言う間に、盆踊りの日になりました。その日の夕方はいへん暑くて湿度も高かたです。身動きしないで立っていても、汗がだらだら流れました。私の友達が家に来て、きぬいで赤い浴衣を着せてくれました。着せてもらう後、私は三十分待って、涼むために、扇風機の前に立ちました。

踊り会場はとてものにぎやかで皆は興奮していました。長い時間待って、とうとう私たちは踊り始めました。その時、数百の人の視線が私に集まっているのに、突然気づいて、恥ずかしくなりました。人々によるとドラマをしたりダンスをしたり楽しいことをすると、

時が経つのはとても速いそうですが、私は踊っている間、時が経つのがとてもゆ、くりに感じられました。踊りが終わるやいなや主人が「終わ、た！よか、た！」と言いました。私はこれは盆踊りを本当に楽しんでいたらと密かに思いました。

二週間後、私は銀行で待、ている時、テレビに見るとはなしに目をやると、赤い浴衣が見えました。私は「その浴衣は私の浴衣らしい。。。へえ！それは私！」と気づきました。とてもび、くりました。テレビで私はとても真面目な顔で踊、ていました。テレビのカメラがあるのを知、っていたら、私は明るくに、こりしてあげたでしょう。

じゃ、来年は。。。。

私の日本での生活

パンチャポン ロンナーコーン

皆さん、こんにちは、私はタイから来たロンナーコーンと申します。私の専門は整形外科学です。日本に来てから、今、もう5ヶ月くらいになりました。5ヶ月という時間は一般的な人にとって、とても長い時間ですが、私にとっては非常に速く過ぎてしまいました。しかし、いろいろなきちょうな経験を日本でしたことのおかげになって、私の考え方や時間の使い方などがよく分かりました。このように素晴らしい機会をもらったことがなかったのも、とてもうれしかったです。

これからは私の日本での生活についてのことです。まず、4月3日に関西国際空港に到着して新幹線で新大阪から東広島まで来ました。この時、初めて新幹線に乗ったので、とてもドキドキしました。新幹線の中で新しい友だちと自己紹介したり、母国について話したりして、気がつくや東広島に着いていました。

た。東広島駅で、たまおか先生とチューター
たちからの温かいかんげいをうけました。そ
のあとで、広島大学国際交流会館へ連れて行
ってもらいました。一週間くらい後で、開講
式が行われて、日本語の授業が始まりました。
私はだいたい毎日、日本語を勉強しましたが、
時々、留学生センターの先生方に宮島や広島
原爆ドームやマツダ工場の見学に連れて行っ
ていただきました。

次は、4月25日に初めて、梅谷さんという
ホストファミリーと会いました。会う前に心
配なことがたくさんありましたが、実際に会
うと非常にやさしい方でした。梅谷さんから
日本の習慣や生活のための日本語などを教え
ていただきました。さらに、日本で一番人気
のスポーツという野球の試合も見に連れて行
っていただいたり、ゴルフも教えていただい
たり、いろいろな経験をしました。たくさん
あって全部説明することはできません。この
ように、梅谷さんの家族には、いろいろお世

話になって、私は心から感謝いたします。

8月1日に日本語のコースが終わって、夏休みに入りました。私は日本の国内を旅行しました。九州や関西や東京などへ行きました。この時は旅行するだけではなく、観光地から日本の歴史や文化も学ぶことができました。特に京都と奈良には銀閣寺や金閣寺や清水寺など、世界遺産がたくさんあり、たいへん美しく、印象に残りました。

最後にこの5ヶ月の間、日本語をたくさん教えていただきました。留学生センターの先生方、大変にお世話になって、心から感謝いたします。本当にどうもありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくおねがいいたします。

留学生の皆さん、さんねんながら、違うクラスで勉強しました。けれども、いっしょに見学に行って、よく話して、よく遊びました。これから、離れて、自分の学部で勉強しなければなりませんので、おたがいがんばりまし

よう。どうもありがとうございました。

楽しいけいけん

アグス・ザイナル・アリフィン

インドネシアのアグスと申します。げんざい西井先生と留学生センターの先生方に指導していただいて本当にありがたく思います。ですから今広島大学で勉強できてとてもうれしいです。

初めて日本へ来た時、春でちようどさくらが咲いているところでした。その時日本人は暖かいと言いましたが私にはとても寒いとがんばりました。私の町はインドネシアでも平均して暑いですが、日本はとても寒くて、びっくりしました。ですから今年の冬がこわいのです。

それから先生方に広島市へつれて行っていただきました。平和公園など見学しました。夕方ホストファミリーを紹介していただきました。名前は山田さんでとても親切な人です。いろいろなところへ案内してくださいました。とくにおのみちは楽しかったです。けしきは

とてもきれいでうみも見ました。おのみちで一番面白かった物は力士の手型石です。この石に手を置いてくらべてみました。力士の手は私のよりとても大きくてびっくりしました。

みなさん、日本人は食べ物をもらった後おいしかったと言いますね。日本人はインドネシアの食べ物を持って来た時おいしいかまずいかは分かりません。でも食べ物がおいしかったと言います。この言い方はインドネシア人の言い方と同じです。近所から食べ物をもらった後おいしかったと言わなければなりません。ところで私は日本料理より魚料理が大好きです。しがしムスリムで豚肉はだめですから肉料理がちょっとごまりました。

みなさん、日本で勉強するチャンスをごさってありがたく思います。それはインドネシアの学生はきんゆうききの後、勉強をつづけることがむずかしくなったからです。とくに小学生はとてもごまりました。勉強をつづけることが出来ません。ですからインドネシ

アの小学生が勉強をつづげられるようにお金をあつめます。「PPI」と言うインドネシアからの留学生の団体が募金活動をしています。

先月、インドネシアの独立の記念日のためにインドネシアチャリティを開きました。いろいろなおどりを見せて、それにインドネシアの食べ物も売りました。もらったお金をその奨学金のためにぜんぶ使いました。

さいごにみなさん、どうもいろいろと本当にありがとうございました。

月

アソハレスバラソトラノ

ときどき、いえからとおくはなれていると
ひとりぼっちで、きがくじけてしまうことが
あります。

よごと私をげんきづけてくれるくすりをあ
なたたちにわけあげたい。

そのくすりとは、どんなくらやみにもひか
りをあたえてくれる秋の友達「月」です。

なぜって、月を=時間ごとにさじやかプセ
ルごのめば、とこもよりすいみんやくになり、
ちんせいざいになります。

それにこつがくちゅうどくにもよくききま
すよ。

ポケットの中のひとかけらの月はたいせつ
なおまもり。

あいするひとにあえるし、たれにもわがら
ないうちにおかぬもちになれますよ。

子供たちがぬもれなるときデザートとして
あげると、おいしゃさんなんが、もういりま

せんよ。

としおいたひとたちの目にはいったすうごきの月のしずくは、やすらかな死をただすけしてくれませう。

あなたのまくらの下に月のやわらかなうすいかけらをおいてごらんなさい。

見たいゆめが見られますよ。

そして、いきぐるしいときにはいつても月のしんせんなくうきをはこんできてくれますよ。

しけいやゆうざいはんけつをうけて、ろうごくにつながれてしつぼうしているしゅうじんたちに月のかぎをあげましょ。

そのちようどよくちようせいされたりょうの月はどんなくすりよりもかれらにゆうきをあこさせることができるごしよ。

私の国スリランカと仏教文化

了チニ デ スィルワ

先生がたとみおさん、こんにちば。

私は了チニです。スリランカから広島大学へ
来ました。スリランカは南了ジ了的のインドの
近くの島国です。私の国には68%のシンハラ
人と24%のタミル人と8%のムスリムがいま
す。スリランカでいちばんつかわねていふこ
とばはシンハラ語とタミル語です。英語はコ
番目によくつかわねることばです。首都はコ
ロンボです。コロンボはめたかで、文化的な
町です。

スリランカはへいわで古いぶんかでしらね
た国です。世界的に大きくて古いお寺があり
ます。スリランカのしめうきようは仏教です。
私の国の気候はいちねんじめうあたたかいご
す。でも雨季には、たくさん雨がふります。
そして、島のうみの近くでは30℃にお、こも
国の中にはたくさん大きい山があつて、そこ

では10ぐらいです。

スリランカの経済は世界の古いかんがいシステムを使った農業にたよっています。スリランカでは、こうちやをたくさん作っています。世界でいちばんゆめいね国です。私の国の主食はこめです。そして、いろいろお料理があります。スリランカのカレーライスはおいしくてゆめいです。色々こうしんりょうをつかって、かさいと氣とくだものをたくさんつかってつくります。私の国ではたくさんのおうせきがとれます。とくにブルーサファイアはとてもゆめいです。私の国には大まお森がたくさんあります。森の中には色々なおとうぶつがいます。それがいちばんゆめいです。人々のせいかつのきそになっこののは仏教で、2550年まゝに書かれました。

このスピーチは日本語研修コースのせいごの練習です。私の日本語はいかがでしょう。先生、おなさん、いろいろとありがとうござ

い ました。お元気で。

両親への手紙

トラン・ハ・テイ・トゥイ

みなさんこんにちは。

私はトゥイハと申します。私はベトナムの留学生です。4月に日本へまいりました。はじめに家族からおくはなれてすんでいます。

私はいろいろなときどき手紙を書きます。いつもベトナム語で書きます。でも、6か月の日本語を勉強して日本語の手紙を書きました。それから手紙を読みます。

前略、

おとうさん、おがあさん、おげんきですか。私はげんきです。日本へ着いた時春でした。天気はよかったです。花がたくさんありました。特にさくらの花はとてもきれいでした。今、日本は夏です。ベトナムの夏と同じです。むし暑いです。

はじめ、私はさびしかったです。友だちがいませんでした。ときどき、私は泣きました。その後、日本語のコースが始まりました。先

・ 生はすごくやさしいです。じゅぎょうはきょうみぶがかかったです。日本の映画と歌のクラスもひじょうに楽しかったです。日本の文化はもうわかります。ときどき、先生と友だちと見学をします。友だちはたくさんの方から来ました。とてもなががいいです。それから、ホストファミリーはひじょうにしんせつです。おとうさんとおかあさんとパーティーやコンサートに行きました。日本の料理をたくさん食べました。それから、いろいろな物が好きです。たとえば、日本語で話して旅行をして日本の食べ物を食べます。

私はいぜん日本語をぜんぜんしりませんでした。先生は私にたくさんぶんぽうやたんでを教えてくださいました。ときどき、こうぎとしんかんせんは同じでした。はやかったです。でも、とても楽しかったです。今、日本語は少しうまくなりました。でもまだ、かんじがあまり読めません。ひらがなとかたかなならだいじょうぶです。

9月にこの日本語のコースがおわります。
これから、せんもんを勉強しなければなりません。
だから、私はどりよくします。

おとうさん、おかあさん、しっていますか。
日本では勉強のじょうけんはとてもうりです。
英語のせんもんの本がたくさんあります。
いろいろ日本語の本やテープやビデオがあります。
インターネットはふつうです。時間を
とても上手につかうことができます。

今年、私はいそがしくて国へ帰れません。
来年の夏休みに私はかえらうと思います。私
はがんばることをやくそくします。

おとうさん、おかあさん、おげんきで。

草々

日本でのせいかつ

ラウビ カレド

はじめまして私はカレドです。アルジェリア人です。こんにちは。

私はせいぶつがくぶの学生です。日本にいられてうれしいです。私のくにアルジェリアはとても大きくてきれいなくにです。うつくしいかいがんと雪のふる大きな山とらくたのたくさんいる大きなさばくがあります。

アルジェリアのじんごうは3000万にんくらいです。はなせれていることばはフランスご、アラビアご、ベルベルごの3つです。

アルジェリアではせいしよにベルベルじんがすんでいましたが、ななせいきにたつてアラブじんがやつてきました。そしてイスラムぶんがたつたえました。19せいにはフランスがアルジェリアを130ねんのあいだせんりようしていました。1962ねんにどくりつしました。

私は4月に日本に来て日本ごを4月から9

月までばんまようしました。

日本ぶんかはとてもおもしろいです。アメリカのぶんかとは大きくことなります。

日本のしやわいはじんけんをそんちようしています。でも日本のしやわいはとぎされていようにかんじます。なぜがのこくじんは日本のしやわいにうけいれられるために日本ごがしやべれなければならぬのでしょうか。

そして私は日本がすまになってまっています。なぜならとてもうつくしいからです。

私はながくこの国にすみたいとおもっています。

たわた先生、うきだ先生、なかが物先生、ふかみ先生、かやもと先生、土とう先生、くわばら先生、いしり先生、こばやし先生、甘かまつ先生、ひさかわ先生、くら品先生、たなか先生、ありがとうございました。

みなさん、どうもありがとうございました。

「習うより慣れろ」

バデジヨ・アデバンジヨ

私はバデジヨ・アデバンジヨ・アヨバミデレともうします。ナイジェリアからまいりました。私のはっぴょうは「習うより慣れろ」についてです。4月3日にパリけいゆで日本へ来ました。フランスから飛行機の中は日本人乗客でいっぱい、日本語がたくさん聞こえました。乗客が話す日本語がわかりませんでした。飛行機の中で日本語を初めて聞いて、そして、私は「おねがいします」と「ください」という二つの日本語を覚えました。

飛行場に、聖書と本を忘れてしまいました。その時は、気づきませんでした。新幹線に乗ってから気づきました。文部科学省の人に忘れ物のことを知らせました。文部科学省の人は私の英語がわかりませんでした。私も日本語が全然わかりませんでした。そしてジェニファーさんがせつめいしてくれました。ジェニファーさんの語を聞いて、新幹線の中でベ

つの新しい日本語を覚えました。それは「RED」は「赤い」、「BLUE」は「青い」と。私の忘れ物は、「青い聖書」と「赤い本」でした。4月7日に忘れ物をおっくてもらい手元にもどりとてもうれしかったです。

広大へ行く新幹線の窓から外を見ました。たくさんのきれいな建物や色々な漢字が見えました。その時漢字のいみと読み方が全然わからなくて、とてもおどろきました。そして、日本語の勉強をするけっしんをしました。

毎週日曜日に教会へ行きます。教会で色々な友達と会います。日本人だけではなくて、たくさんの外国人と。イギリス人、フィリピン人、中国人韓国人。牧師先生のメッセージは日本語だけです。それは私にとって一番おどろかしいものです。イギリスの友達はお私のためにつうやくをしてくれます。教会で会う外国人の友達はお日本語を話すがとても上手です。

この研修コースでたくさんのおことを学びまし

た。色々な場所への見学と見物は楽しかったです。私はマツダの見学が一番好きでした。車の作り方で、さいしんのががくどじゅつを見学することができました。1945年8月6日のできごとでも知りました。広島原爆ドームです。本当にげんしばくだんはよくありません。そして、宮島へ行って、初めて日本の船に乗りました。ロープウェイにも乗りました。山にも登りました。とてもおもしろいけいけんでした。授業も楽しかったです。発音やかんぽうの勉強はよかったです。先生方はとてもすばらしかったです。

私の^んホストファミリーについてですが、私に本当の家族のようにせっしてくれれます。ご主人は医者です。奥さんは教師で、私のホストファミリーは色々なことを教えてくださり、日本の生活にとてもやくにたっています。いっしょに色々な旅行にも行って、たくさんいい思い出をつくることができました。

日本人の^ん話し方と私たちの日本語は少しち

がうように聞こえます、それから店員の話す日本語もちがいます。そのため日本語の勉強はおずかしくなります。今、私の日本語は聞きとりにくいですが、日本語の勉強をあきらめません。

10月から、生物生産学部に行って研究をします。私の研究室は日本人が多くて、日本語を勉強するのにとてもよいかんさようだと思います。

さいごに、私の神様、愛する天のお父様、主の主、王の王、本当にありがとうございます。先生方、心からどうもありがとうございます。

私の5か月間の日本語のけいけん

エリケ ブランコ ゴンザレス

みなさん、こんにちは。私はスペインのバスクちほうから来ました。

日本に来るすこし前まで、来るとは思いませんでした。ときどき日本人が話しているのを聞いて、私には本とうにおかしく聞こえました。今、日本に来て、とてもうれしいです。リゅう学生は、日本人にたくさん手つだつてもらって、日本語と日本のぶんがまなかいます。

私は、国さこのりゅうかいから、インターネットでんわで毎週、家そくとこの生かつについて話をするので、たのしいです。私が住んでいるへやが13へいほうメートルだけだと母に言うとき、母はしんじません。ときどき、家そくと話しているときに、友だちがへやに来て私が日本語で話すのを聞いて、家そくはわかります。

また、何かをかおうとするときにも、すこ

ししかたんごがわかりませんから、日本語と英語とスペイン語とバスク語がまざります。だからデパートへ行くときもおもしろいです。デパートの人がわかります。何もわかりませんから、私はもういっかいせつめいをしようとします。でも、デパートの人はわかりません。

8月に日本ですこしりょこうしました。一人でりょこうするのは、本とうにたのしいです。電車で行了きました。でも、かん字は読めませんからいつも日本人に聞きました。ときときわかりませんが、ちがうえきでおりて前のえきへかえらなければなりませんでした。そして、あたらしい町にはいってホテルをさがしました。りょかんがねたよるもありました。でも、りょかんのごしゅんは英語が話せませんでしたから、りかいするのにたくさんじかんがかかりました。日本はとてきれいです。たぐさる雨がふりましたからぜんねんでした。

私たちの日本語けんしゅうコースについて
ですが、本とうにすばらしいものでした。先
生がたと学生はしんせつです。そして、たく
さんのたのしい時間をすごすことができまし
た。

10月からけんきゅうしつに入ります。私の
しどうきょうかんとけんきゅうしつのなかま
とジョークをいいてあえると思いますから、そ
こもいいてかんきょうだと思います。

すこしの時間だけい、しよだ、たのに日本
のぶんかをとくさんおしえてくださいました
私のホストファミリーのおふたりにもかんし
やいたします。

広島大学でのべんきょうは私のしようらい
にと、て、たいせつになるでしょう。

本とうにありがとうございました。

わたしの国、イラン

アバス・アーレムザーデ

私はイランの社会や地理や農業の面について話したいです。イランの人口は6600万人で、めんせきはやく160万へいほうkmです。これは日本のやくよんばいです。首都はテヘランです。イランのほとんどの人はイスラム教徒です。ユダヤ教やキリスト教のような宗教もありません。イランの住民は、わかい住民であり、それらのやく45%は15才以下です。

イランにはペルシャ人や、トルコ人や、アルメニア人などのよらた、いすいすたみんぞくの人々がいます。

イランは南西アジアにあり、北にはアルメニア、アゼルバイジャンとトルクメニスタ、西にはトルコとイラク、南にはペルシヤ湾とオマーンが、東にはパキスタンとアフガニスタンがあります。エルブルズ山脈が北から南まで、ザグロス山脈が北から東までのびています。一番高いのはダマワンド山で671メ

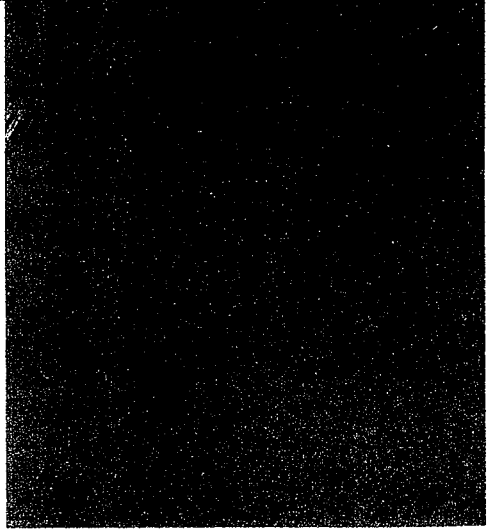
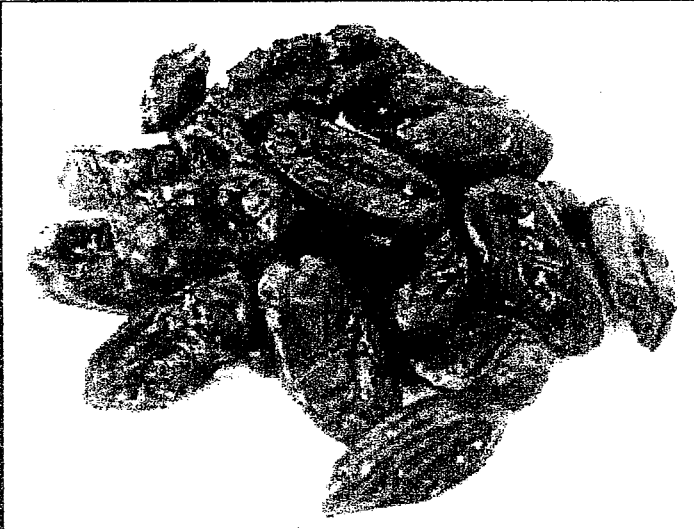
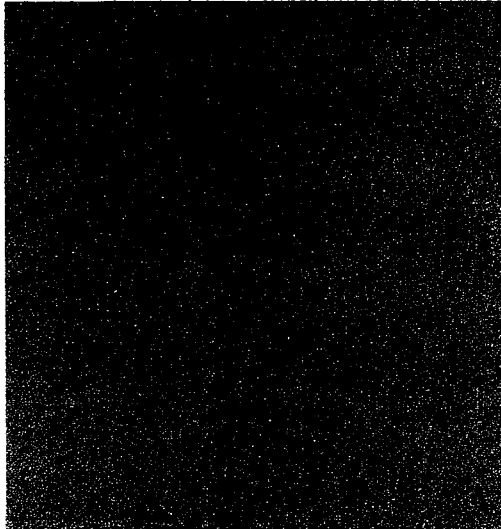
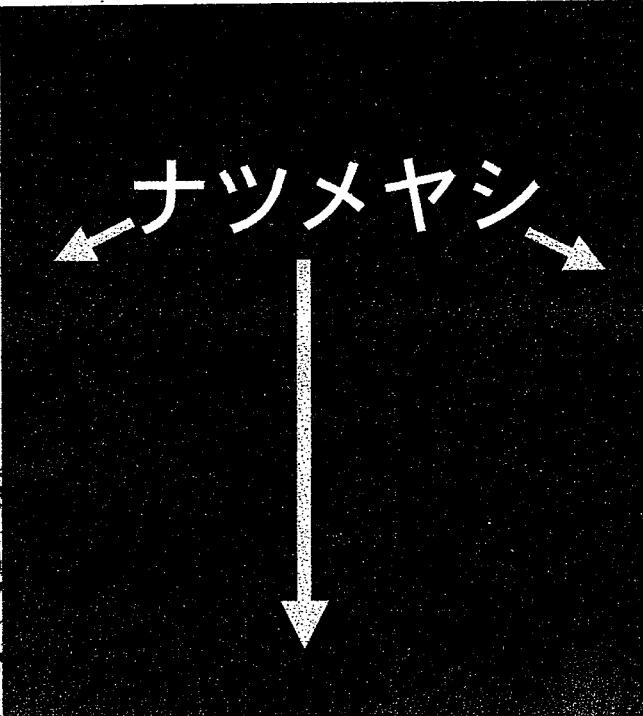
ートルあります。

イランはいろいろな気候があります。ですから、土地はゆたかです。イランには12の気候区があって、1万2千種のしょくぶつがあります。きおんもよまよまでです。

イランははれの日が平均して一年に300日あります。イランではこめ、むぎ、とうもろこしのよなこもつがつかれます。イランではごはんもパンも主食です。イランでは日本にたわわくのかのしょくぶつがあります。たとえば、サフランやナツメヤシなどです。これは、くろいくだものです。

まうでにほんごのコースはおわります。私はわろわろなことをまねました。せんせいがた、ありがとごめします。

みねさま、私の詩を聞いてくださり、ありがとごめしました。



日本の生活

セルゲイ・ストロコフ

5か月前、はじめて日本へ来ました。私の
ひこづきは、東京へ着きました。それから、
すぐ"に東広島に行かなければなりません"と
した。ですから東京や大阪などをけんぶつする
ことができません"でした。

東広島まで、私とほかの留学生はしんかん
せんで"来ました。東広島駅で、先生とキュー
ターに会いました。広島大学は、きれいで勉
強するのにとてもいい所です。ここで、いろ
いろな国から来た新しい友だちに会いました。

日本語けんしゅ"コースで勉強が、始まり
ました。毎日じゅ"ぎょうは、10時に始まって、
5時に終わります。すこしおず"かしかったで"
すが、とてもおもしろかったです。なぜなら、
私たちの先生はいい先生だからです。

私はときどきホストファミリーの家へ行
きます。ホストファミリーは、日本のふ"んかを
いろいろおしえてくれました。たとえば、は

してたべること、おちやのさほう、ざぜんのしかたなどです。それから、いろいろな日本語もおしえてくれました。私は、すこし日本人のようになりました。

私は、日本のいろいろなところへ行きました。日本語けんしゅうコースの先生がたと友だちとマツダや宮島などへ行きました。そして、京都や尾道や姫路などのゆうめいな所へも行きました。とくに大阪がけんしゅうてきでした。大阪は、とてもさわがしくて、せまい所にたくさんひとがりました。私は大阪にすむのはたいへんだと思いました。い、ほう、西条は、しずかな町で、ひとはとてもしんせつですから大好きです。

10月からけんきゅうしつでけんきゅうを始めます。私は、けんきゅうたけでなく、日本語のべんきょうもつづけていこうと思っています。

先生がたとホストファミリーのみなさん、たいへんありがとうございました。

南アジアの平和

アブドゥル・ラハマーン

私の名前はアブドゥル・ラハマーンです。
私の国はパキスタンです。パキスタンははっ
てんどじょうのイスラームの国です。南アジ
アの国です。じんこうは1おく4千万です。
中国、アフガニスタン、イラン、インドとこ
っきょうをせっしています。

パキスタンとインドはカシミールをめぐっ
て4かいせんそうをしました。1998年に
どちらの国もおくじっけんをしました。パキ
スタンとインドは貧しい国です。私たちのせ
いじはうくしよりもぐんびにおかぬをつがい
ます。にんげんはおしそれます。じんこうも
しつぎょうもつえひています。ひとこんたしゅ
うきょうてきおげきは、せいじょううまんな
どのもんだいがたくそんあります。

こくれんと大きな国はカシミールもんだい
をおいけつするたぬにパキスタンとインドを
てだまけしおけれはたります。日本も、だ

いーじせがいいたいせん前のぐんこくかと、広
島・ながさきのひげきのあとのひぐんこくか
のけいけんをいがして、パキスタンとインドに
きょうりよくすることが出来ます。

インドとパキスタンはぐんかとれきしがお
なじです。インドのムスリムのがずはパキス
タンよりおおいです。2つの国のしょうとつ
はぐんかとけいげいのかんけいにおいてしよ
うがいになっています。

2つの国のカシミールをめぐるリンこうを
がいけつすれば、せがいは南アジアのかくせ
んこうをさけることが出来ます。

そしてインドとパキスタンはけげいのはっ
てんにしゅうちゅうすることが出来るでしょ
う。南アジアをりくおせんせがいの平和をね
がきましょう。

ケニア部族の文化

ルート・パウエル

ケニアにはいろいろな部族がいます。ぜんぶで四十二の部族がいます。それぞれの部族は独特の文化があります。それで少しの部族のとくちょうをばっぴょうします。

いちばんたくさん、そしてたぶんいちばん知られている部族は「キクエー」といいます。キクエーたちはケニア山の近くに住んでいます。おかし、キクエーはケニア山の上の雪をすうはりしていました。それは、ケニア山に神がいるとしんじていたからです。それからキクエーたちのニばん目にたいせつな文化は、「ムグモ」の木のをんぎりを信じていることです。ムグモの木は森でとても大きいです。キクエーにとってムグモの木はカのしょうちょうです。

ニばん目に多い部族は「ルオ」といいます。ルオたちの仕事は釣りです。ビクトリア湖の近くに住んでいます。おかしからルオ部族は

「オミエリ」という巨大なへびをすうはりしての
 ます。だからそれを見たが、神のめぐみがかく
 るとかんがえます。それから、ルオたちは夫
 がしぬとつまは夫の兄弟がひきとってめんど
 うをみます。

西ケニアには「ルイヤ」という部族がいます。
 ルイヤのしゅうかんのひとつは、男の子の「か
 つれい」というぎしきです。このかつれいはと
 てもたいへんです。ときどきじニがオニリま
 す。

カレンジン部族は、たかりとニるに住んで
 います。カレンジンたちの仕事はかちくのし
 いくです。カレンジンにとってはひょうたん
 の中に入ったすっぱい牛にゅうはとくべつね
 のみものです。だから、すべてのまつりでそ
 の牛にゅうがひつようです。たとえば、秋が
 ケニアへかえると、秋のかぞくはくうこうで
 秋を待っています。その時には秋のかぞくは
 かたらずひょうたんはすっぱい牛にゅうをり
 れて持ってこなければなりません。

マーサイの仕事もかちくのしりくです。マーサイによると、かちくはぜんぶマーサイのものだそう。だから、いつもマーサイのわかものは強くなるためのじゆんびをします。ときどきマーサイのわかものは他の部族をしゅうげきし、かちくを持ってかえります。

ケニアにはたくさん部族がいますが、ぜんぶしょうかいするのはむずかしいです。二人は主なる5つの部族の文化をしょうかいしました。

先生方は、私たちのためにいろいろとしんせつにしてくださいました。先生方、私たちのかんしやの気持ちをうけとってください。

さいごに私は先生方に言います。「神さまがしゅうくふくしてくださいますように」
どうもありがとうございます。